

小児科この1年

小児科医長 平野 至規

診療スタッフ

6年間勤務し名寄の顔となっていた佐藤敬が平成21年4月に旭川厚生病院に転出しました。佐藤敬に代わり旭川医科大学小児科より中村英記が赴任しました。また、2月中旬から産休に入った堀井百祐の代わりに網走厚生病院から古谷曜子が赴任しました。5月には椎葉豪が市立稚内病院に転出し、旭川厚生病院から新宅茂樹が赴任しました。

10月にも移動があり、佐々木彰が旭川医科大学小児科に、岡野聡美が遠軽厚生病院に転出し、旭川厚生病院から石羽澤映美が、旭川医科大学小児科から坪田朋佳（旧姓安部）が赴任しました。また、産休・育休に入っていた堀井百祐が半日勤務で復帰し、現在7.5人体制で診療しています。

平成21年は異動の多い年となりました。異動しなかったのは室野晃一診療部長と平野至規の2人だけでした。

外来（名寄市立総合病院）

一般外来は基本的に毎日午前・午後とも2診体制で行っています。また1カ月健診を3回／週、予防接種外来を1～2回／週行っています。

専門外来は旭川医大から出張していただいている心臓外来（真鍋博美助教）を1回／月で、血液外来（吉田真講師）を1回／2カ月で継続しています。神経外来（高橋悟講師）は10月から佐々木彰医師に引き継がれ2回／月となりました。内分泌外来は担当医師が鈴木滋医師から向井徳男助教に代わりましたが1回／3カ月で継続しています。

毎週水曜日の午後に行っていたアレルギー外来（平野）は10月から午前も行うようになりました。

外来（士別市立病院）

士別市立病院小児科の一般外来は、佐藤（月曜日）、平野（火曜日）、堀井（水曜日）、佐々木（木曜日）、椎葉（金曜日）の5人で担当していました。

人事異動に伴い4月に月曜日担当が佐藤から中

村に、水曜日担当が堀井から古谷に代わり、5月に金曜日担当が椎葉から新宅に代わり、10月に木曜日担当が佐々木から堀井に代わりました。1カ月健診と予防接種外来、アレルギー外来は継続しています。

救急外来

小児科スタッフ7人で日当直を行い、24時間体制を維持しています。救急外来受診患児は、平成19年5515人、平成20年6178人、平成21年7114人と年々増加しています。平成21年は新型インフルエンザの流行のため、救急外来受診患児が10月17日（土）は162人、10月18日（日）は182人と初めて100人を超えました。

病棟

病棟は主に佐々木、椎葉、堀井、岡野で診療していました。春と秋の異動に伴い10月からは新宅、古谷、石羽澤、坪田で診療にあたっています。坪田は初期研修医として1～3月（当時は安部）も頑張っていました。その他に本谷先生（4～5月）、浅野目先生（6～7月）、簗輪先生（9、11月）も頑張ってくれました。

平成21年の入院患者数は946名（前年より-202名）で、一般小児738名（-193名）、新生児208名（-9名）でした。時間外に入院した患者数は405名（-52名）で入院患者の4割を占めていました。

乳幼児健診

今年も各地方自治体の乳幼児健診を担当しています。今年1年間で担当した乳幼児健診は、名寄市（39回）、名寄市風連町（6回）、下川町（5回）、美深町（3回）、中川町（12回）、士別市（26回）、剣淵町（10回）、和寒町（10回）の8カ所です。そのほか集団予防接種（ポリオ、インフルエンザ）や保育所健診なども担当しています。

学術活動など

抄読会は小児科単独で7回開き、1回に4～5編の発表がありました。

著書は2編、論文は2編、学会・研究会での発表は9題、その他講演会での発表は7題ありました。名寄のFM局「Airてっし」で、開局以来続いていたこどもの病気などに関する番組「佐藤先生にきいてみよう」は佐藤敬の異動に伴い平成21年3月いっぱい終了しました。

おわりに

士別市立病院小児科との集約化に伴い24時間体制の小児科がスタートして3年目に入りました。救急外来を受診する患者数は年々増加しています。

集約化した平成19年の9月に続き、平成21年9月に2回目のアンケート調査を行いました。24時間体制に対する認識はあがっていますが、集約化については知っている人は減っています。今後は、この小児科の24時間体制があたりまえと思う人達が増えてくると考えられます。それに伴い、コンビニ受診の増加も懸念されます。ご存知のように小児医療は看護スタッフをはじめCo-medicalの方々のご尽力なくしては成り立ちません。小児科24時間体制が病院各部署およびスタッフの皆様の負担をさらに重くする可能性もありますが、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

小児科としては、この体制を維持することで地域のこどもたちにとって、また家族にとって、いつでも安心して受診していただけるような診療を提供できるように誠心誠意努力していきたいと思っています。